

災害救護速報

令和3年7月1日からの大雨による災害にかか る日本赤十字社の対応等について(第12報)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和3年8月4日(水)
事業局 救護・福祉部 救護課

※下線部は、前回からの変更箇所

目次

1 災害の概要

- (1) 概要 . . . 3
- (2) 災害救助法の適用 . . . 3
- (3) 被害状況 . . . 4

2 日本赤十字社の主な活動状況

- (1) 体制 . . . 5
- (2) 職員の派遣状況 . . . 6
- (3) 救援物資の配布状況 . . . 10
- (4) 赤十字ボランティアの活動 . . . 12
- (5) 義援金の受付 . . . 13

1 災害の概要

(1) 概要

- ・梅雨前線等の影響により、東海地方や関東地方では記録的大雨となり、土砂災害警戒情報等が発令。
- ・静岡県熱海市においては、大雨の影響により土石流が発生し、人的・住家被害あり。
- ・中国地方などでは、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いたことにより、土砂災害や洪水が発生。

(2) 災害救助法の適用 [内閣府(防災担当)情報: 7月12日19時30分 現在]

災害救助法が適用された市町村

【静岡県】熱海市

【鳥取県】鳥取市

【島根県】松江市、出雲市、安来市、雲南市

【鹿児島県】出水市、薩摩川内市、伊佐市、薩摩郡さつま町、姶良郡湧水町

1 災害の概要

(3) 被害状況 [消防庁情報: 7月29日7時30分 現在]

[静岡県災害対策本部情報: 8月3日19時00分現在]

ア 人的被害

(ア) 死者	<u>22</u> 人
(イ) 行方不明者	<u>6</u> 人
(ウ) 負傷者	10 人
(エ) 避難者	<u>291</u> 人

イ 住家被害

(ア) 全壊	7 棟
(イ) 半壊	<u>54</u> 棟
(ウ) 一部破損	202 棟
(エ) 床上浸水	<u>388</u> 棟
(オ) 床下浸水	<u>1,914</u> 棟

ウ ライフライン等(熱海市)

(ア) ガス	被災家屋以外は復旧
(イ) 水道	復旧不能: <u>114</u> 件
(ウ) 電気	被災家屋以外は復旧

※静岡県熱海市の住家被害は調査中

2 日本赤十字社の主な活動状況

(1) 体制 [8月4日12時00分 現在]

現在、救護体制を発令している支部はありません。
なお、これまでの救護体制については以下のとおり。

千葉県支部	: 7月3日12時40分をもって第1次救護体制を解除
宮崎県支部	: 7月10日11時56分をもって第1次救護体制を解除
島根県支部	: 7月13日8時30分をもって第1次救護体制を解除 (7月8日 17時をもって、第2次救護体制から移行)
本社	: 7月16日17時00分をもって第1次救護体制を解除
静岡県支部	: 7月31日18時00分をもって第1次救護体制を解除 (7月8日 10時をもって、第2次救護体制から移行)

2 日本赤十字社の主な活動状況

(2) 職員の派遣状況 [8月4日12時00分 現在]

ア 救護班

- (ア) 派遣数 1班6名
- (イ) 派遣期間 7月4日
- (ウ) 派遣元 伊豆赤十字病院(医師1名、看護師3名、事務管理要員2名)
- (エ) 活動場所 熱海保健所、市内宿泊施設
- (オ) 活動内容 避難者の健康観察等

イ 日本DMAT

- (ア) 派遣数 5名
- (イ) 派遣期間 7月3日、7月9日
- (ウ) 派遣元 静岡赤十字病院(医師2名、事務管理要員3名)
- (エ) 活動場所 静岡県庁等
- (オ) 活動内容 医療ニーズの把握等

2 日本赤十字社の主な活動状況

ウ 連絡調整員

(ア)派遣延べ人数 21名

(イ)派遣期間 7月3日～7月17日

(ウ)派遣元 静岡県支部、島根県支部、広島県支部、
鹿児島県支部（事務管理要員21名）

(エ)活動場所 静岡県庁、松江市役所、広島県庁、鹿児島県庁等

(オ)活動内容 情報収集、活動調整等

エ 内閣府調査チームへの職員派遣

(ア)派遣数 2名

(イ)派遣期間 7月3日～8日

(ウ)派遣元 本社（医師1名、事務管理要員1名）

(エ)活動場所 静岡県庁、熱海保健所

(オ)活動内容 同府との協定に基づく、被災地方公共団体が
実施する災害対応に関する支援等

2 日本赤十字社の主な活動状況

オ こころのケア要員

(ア)派遣延べ人数 77名

(イ)派遣期間 7月5日～7月31日

(ウ)派遣元 静岡県支部、静岡赤十字病院、
浜松赤十字病院、裾野赤十字病院
引佐赤十字病院、伊豆赤十字病院
(こころのケア要員75名、事務管理要員2名)

(エ)活動場所 熱海保健所、熱海市内避難所

(オ)活動内容 こころのケア活動、ニーズ調査



「静岡県庁にて情報収集する静岡県支部職員」



「内閣府調査チームと県職員・関係機関との打ち合わせに参加する日本赤十字社職員(静岡県庁)」



「避難先でこころのケアにあたる静岡赤十字病院のこころのケア要員」

2 日本赤十字社の主な活動状況

(3) 救援物資の配布状況 [8月4日12時00分 現在]

ア 配布物資

物資名称	静岡県支部	島根県支部
毛布	414枚	150枚
安眠セット	30セット	0セット
緊急セット	55セット	0セット
タオルセット	442セット	0セット
プライバシーテント	5張	0張
下着セット	629セット	0セット
タオルケット	0枚	230枚

イ 配布先 熱海市役所、出雲市役所、安来市役所等



「避難所(熱海市総合福祉センター)への救援物資の配布」



「救援物資の荷下ろし(出雲市役所)」

2 日本赤十字社の主な活動状況

(4) 赤十字ボランティアの活動 [8月4日12時00分 現在]

- ア 活動延べ人数 18名
- イ 活動期間 7月4日～7月21日
- ウ 派遣元 静岡県支部(17名)、島根県支部(1名)
- エ 活動場所 静岡県支部、市内宿泊施設、島根県支部
- オ 活動内容 救援物資等の輸送、救護班の支援、情報収集



「救援物資の搬送を行う赤十字ボランティア(静岡県支部)」



「救援物資の荷下ろしを行う赤十字ボランティア等(安来市役所)」

2 日本赤十字社の主な活動状況

(5) 義援金の受付

日本赤十字社では被災された方々を支援するため、義援金を受け付けております。

皆様方からお寄せいただきました義援金は、被災都道府県が設置する義援金配分

委員会(令和3年8月4日現在で同委員会を設置した都道府県:静岡県、島根県)を通じ、全額を被災された方々にお届けします。

ア 義援金名 「令和3年7月大雨災害義援金」

イ 受付期間等 [日本赤十字社ホームページ](#)をご覧ください。